



「古都奈良の文化財」世界遺産登録 20 周年記念
文化遺産セミナー 2018

世界遺産「古都奈良の文化財」を考える



平成三十年十二月二日 日
午後一時～四時(午後0時半開場)
ならまちセンター 市民ホール
(奈良市東寺林町三八)
定員 三〇〇人
入場無料(申込多数の場合は抽選)
手話通訳あり

写真家 入江泰吉のご紹介
入江泰吉(一九〇五～一九九二)は戦後、奈良の文化財の滅失を危ぶみ、奈良大和路を撮り続けた写真家です。古都奈良の風景も数多く撮影し、変わらぬ魅力を今に伝えていきます。
〔入江泰吉記念奈良市写真美術館蔵、上段左より〕
春日奥山仏頭石、霞たなびく興福寺伽藍、春の平城宮跡、陽春大仏殿、元興寺行基草屋根、宵月薬師寺伽藍、唐招提寺金堂列柱、砂ずりの藤に彩られた境内(春日大社)

主催(公財)ユネスコ・アジア文化センター
文化遺産保護協力事務所(ACCU奈良)、奈良市教育委員会

一九九八年当時の登録に関わった皆さんにお話をうかがいながら、今後の文化遺産の保護について、考えてみたいと思います。

東大寺・興福寺・春日大社・春日山原始林・元興寺・薬師寺・唐招提寺・平城宮跡の八資産で構成される「古都奈良の文化財」は、一九九八年十二月に、京都市で開催された第二十二回ユネスコ世界遺産委員会で、世界遺産リストに登録されました。今年は、ちょうど二十年目の節目の年にあたります。

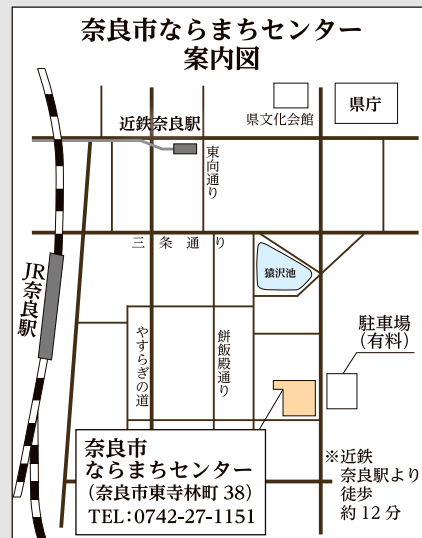
そこで、記念の年を好機に、「古都奈良の文化財」がもつ世界遺産としての価値について、あらためて確認をしておきたいと考えました。

世界遺産「古都奈良の文化財」を考える

主催：(公財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 (ACCU奈良)、
奈良市教育委員会
後援：奈良県、奈良市

プログラム

- 12:30 開場
- 13:00 開会・主催者挨拶
- 13:05 「世界遺産登録 20 年を振り返って」
辻村 泰善 (元興寺 住職)
- 13:45 「『古都奈良の文化財』の顕著な普遍的価値とは」
山口 勇 (奈良市教育委員会 文化財課 指定文化財係長)
- 14:15 「『古都奈良の文化財』以後の世界遺産登録をめぐる動向」
稲葉 信子 (筑波大学 芸術系 教授)
- 14:55 休憩 (15分)
- 15:10 座談会
パネリスト：講演者 3 名
司会：中井 公 (ACCU奈良 研修事業部長)
- 16:00 閉会



同時開催 児童生徒作品展

本講演・座談会にあわせて、奈良市内の児童生徒による世界遺産等にかかわる作品展を、ならまちセンター市民ホール ホワイエで開催します。

申込方法

申込者 1 名につき、ほか 2 名までの同時申込が可能です。
郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、
①はがき ②FAX ③Eメール ④ホームページ
のいずれかで右記までお申し込みください。
申込者が多数の場合は、抽選とします。

平成 30 年 11 月 2 日(金) 締切(必着)

※申込締切ののち、「受講票」をお送りします。

問合せ先

(公財)ユネスコ・アジア文化センター
文化遺産保護協力事務所

〒630-8113 奈良市法蓮町 757
奈良県奈良総合庁舎 1 階

電話：0742-20-5001

FAX：0742-20-5701

Eメール：nara@accu.or.jp

ホームページ：http://www.nara.accu.or.jp



FAX 専用 文化遺産セミナー参加申込用紙			FAX 番号 0742-20-5701	
本人	ふりがな		住所	〒 -
	氏名		電話番号	- -
同伴者	ふりがな		住所	〒 -
	氏名		電話番号	- -
同伴者	ふりがな		住所	〒 -
	氏名		電話番号	- -

※ご記入の個人情報は、「受講票」の送付、当事務所が開催するセミナーの案内、および緊急時の連絡にのみ使用します。